

「広島大学工学部デジタルサイネージ(HEサイネージ)」の

ご案内

～広大工学部で情報発信しませんか～



キャンバスマップ(東広島キャンパス)





第一類

機械・輸送・
材料・エネルギー系

第一類（機械・輸送・材料・エネルギー系）

- 機械システムプログラム ●輸送システムプログラム ●材料加工プログラム
- エネルギー変換プログラム

各種機械・機器の機能や構造の設計生産、輸送機械とそれを取り巻くシステムの総合的設計・運営、機械材料・複合材料の開発と加工技術、革新的高効率エネルギー変換技術 といった専門分野に立脚しつつも、新しい分野の知識や技術も学び、それらを組み合わせて、さまざまな問題を解決できる力を持つ人を育てます。



第二類

電気電子・
システム情報系

第二類（電気電子・システム情報系）

- 電気システム情報プログラム ●半導体システムプログラム

コンピュータを中心としたシステム制御や情報管理、トランジスタや集積回路などを学び、将来必要となる新技術の開発・研究を行っています。特徴は、電気・電子という実際のモノと、情報・システムという抽象概念の2つの観点から「電気」が統括的に取り扱われることです。最終的には、時代のニーズに対応できるエンジニアの育成を目指しています。



第三類

応用化学・生物工学・
化学工学系

第三類（応用化学・生物工学・化学工学系）

- 応用化学プログラム ●生物工学プログラム ●化学工学プログラム

今の社会では、地球全体のことを考えて、人々の暮らしをもっと良くする新しい材料や物質を作り出す化学、動物・植物・微生物から役に立つものを取り出すバイオ技術、そして資源やエネルギーを作ってムダなく使う技術がとても大切になっています。さまざまな角度から物事を考えられる力を育て、最先端の技術を身につけて、社会の第一線で活躍できるプロフェッショナルを育てていきます。



第四類

建設・環境系

第四類（建設・環境系）

- 社会基盤環境工学プログラム ●建築プログラム

環境破壊が地球規模で問題となり、ますます深刻化している今世紀は、限りある資源の有効活用を図りながら、社会基盤・生活環境を持続的に整備、発展させなければならぬ時代です。未来を率先して開拓できる人材の育成を目指しています。

■ 重工・鉄鋼・造船

IHI、日立製作所、三菱重工業、川崎重工業、神戸製鋼所、新日鐵住金、JFEスチール、日立造船、三井造船

■ 自動車関連

マツダ、スズキ、ダイハツ工業、デンソー、トヨタ自動車、トヨタ車体、トヨタ自動織機、日産自動車、日野自動車、富士重工業、本田技研工業、三菱自動車工業、いすゞ自動車、ヤマハ発動機、アイシン精機、NTN、極東開発工業、ジェイテクト

■ 電 機

シャープ、東芝、日本電気、日立製作所、パナソニック、三菱電機、ヤマハ、エルピーダメモリ、富士通

■ 一般機械

キヤノン、京セラ、クボタ、サタケ、新キャタピラ三菱、シンコー、ダイキン工業、大日本印刷、日本製鋼所、日本電産、広島アルミニウム工業、ヒロテック、ブラザー工業、ホーコス、三浦工業、村田機械、村田製作所、ヤマハ発動機、ヤンマー、リコー、リョービ、宇部興産機械、オークマ、熊平製作所、コベルコ建機、小松製作所、日立建機、島津製作所、新日本工機

■ 電力・交通・航空・ガス・情報通信

四国電力、中国電力、関西電力、住友共同電力、大阪ガス、全日本空輸、JR東海、JR西日本、JR九州、宇宙航空研究開発機構、NTT西日本

■ 医療・硝子・ゴム・化学工業・その他

旭化成、旭硝子、オムロン、花王、住友化学、住友ゴム工業、TOTO、東ソー、東レ、ブリヂストン、三井化学、三菱化学、モルテン、宇部興産、クラレ

■ 輸送用機器（自動車、船舶・航空機、建機、特殊車両等；メーカーならびに関連企業）

トヨタ自動車、日産自動車、本田技研工業、マツダ、ダイハツ工業、スズキ、SUBARU、三菱自動車、いすゞ自動車、ヤマハ発動機、豊田中央研究所、トヨタテクニカルディベロップメント、トヨタ車体、トヨタ自動車九州、トヨタシステムズ、デンソー、エイ・ダブリュ・エンジニアリング、アイシン・エーアイ、ジェイテクト、プリチーストン、住友ゴム工業、西川ゴム工業、デルタ工業、極東開発工業、双葉工業、エフテック、ヒロテック、ナブテスコオートモーティブ、朝日アルミニウム、矢崎総業、

三菱重工業、川崎重工業、ジャパン マリンユナイテッド、三井E&S（ホールディングス、造船、マシナリー）、住友重機械マリンエンジニアリング、今治造船、ツネイシ（常石造船）、サノヤス（ホールディングス、新来島どつく、新来島サノヤス造船、サノヤス・ヒシノ明昌）、大島造船所、名村造船所、神田造船、尾道造船、旭洋造船、中谷造船、三和ドック、シンコー、シマノ、古野電気、日本飛行機、

クボタ、小松製作所、日立建機、コベルコ建機、豊田自動織機、三菱ロジネクスト、日本キャタピラー、

近畿車輛、モリタホールディングス

■ 建設・材料、機械・精密機器、電機・設備

IHI、五洋建設、銭高組、カナデピア、千代田化工建設、JFEエンジニアリング、日鉄エンジニアリング、中菱エンジニアリング、東洋エンジニアリング、YKK、日本ピラー工業、デンロコーポレーション、積水ハウス、セキスイハイム、大和リース、アズビル、平成建設、宇部興産、住友金属工業、日本製鋼所、北川鉄工所、タクマ、井上特殊鋼、アムロン、

日揮、三浦工業、ユーシン、ナブテスコ、三菱重工機械システム、荏原製作所、日本精工、NTN、ジェイテクト、ヤスナ設計工房、京セラ、村田製作所、富山村田製作所、ニコン、コニカミノルタ、富士フイルムビジネスソリューション、SCREEN（ホールディングス）、いけうち、テルモ山口、ニッポン高度紙工業、

日立製作所、パナソニック、三菱電機、東芝、シャープ、富士電機、三菱電機エンジニアリング、日立パワーソリューションズ、三菱パワー、住友電気工業、日東電工、中電工、日本信号、フジテック、ダイキン工業、TOTO、LIXIL、ノーリツ、タカギ、木内計測

■ 化学、食品

三菱ケミカルエンジニアリング、豊田合成、出光興産、エコア、ナリス化粧品、

日清食品、アヲハタ

■ 運輸、電力

全日本空輸、日本航空、JALスカイ、東日本旅客鉄道、東海旅客鉄道、西日本旅客鉄道、四国旅客鉄道、名古屋鉄道、西日本鉄道、広島高速交通、川崎汽船、日本郵船、日本貨物鉄道、ヤマト運輸、三菱倉庫、SGホールディングス、JFE物流、

中部電力、関西電力、中国電力、四国電力、九州電力

■ 通信・情報処理

西日本電信電話、NTTコミュニケーションズ、NTTドコモ、KDDI、

富士通、日本IBM、NTTデータ、伊藤忠テクノソリューションズ、NECソリューションイノベータ、日鉄日立システムソリューションズ、富士通九州システムズ、SCSK、JSOL、エクサ、デジタルプロセス、コアコンセプト・テクノロジー、両備システムズ、アイテック阪急阪神、ボードルア、東邦システムサイエンス、ラクス、ネオシステム、ソフトウェア情報開発、ウェザーニューズ

■ 金融・保険、コンサルティング・不動産、商業・サービス

三井住友銀行、みずほ銀行、親和銀行、明治安田生命、東京海上日動火災保険、

日本海洋科学、日本駐車場開発、フューチャー、アクセンチュア、EYストラテジー・アンド・コンサルティング、三井不動産、三井不動産リアルティ中国、東洋不動産、ライフステージ、JR大分シティ、

双日、兼松、蝶理、ニトリ、成通、For A-career

■金属、材料

AGC

■機械、プラント、自動車、造船

NECソリューションイノベータ／トヨタ自動車／パナソニックオートモーティブシステムズ／マツダ／ヤマハ発動機／小松製作所／西日本旅客鉄道／川崎重工業／島津製作所／日産自動車／富士電機／本田技研工業

■電気、電子、半導体、デバイス

GSユアサ／Japan Advanced Semiconductor Manufacturing／SCREENホールディングス／SUMCO／オムロン／ギガフォトン／ソニー／ソニーセミコンダクタソリューションズ／ソニーセミコンダクタマニュファクチャリング／テルモ／ニチコン／パナソニック／パナソニックインダストリー／パナソニックオペレーショナルエクセレンス／パナソニックコネクト／マイクロンメモリジャパン／リョービ／ローム／京セラ／三菱電機／村田製作所／東京エレクトロン／東芝インフラシステムズ／日東電工／日立製作所

■情報、システム、ソフト、ソリューション、セキュリティ

NTTDocomo／NTTコミュニケーションズ／NTTコムウェア／アイプラネット／オーイーシー／コア／シンフォニアテクノロジー／テックファーム／三菱電機ディフェンス&スペーステクノロジーズ／日本IBM

■化学、繊維

シスメックス／東レ／日亜化学工業

■建物、道路、設備

中電工

■エネルギー

関西電力／九州電力／四国電力送配電／中国電力／中国電力ネットワーク／中部電力パワーグリッド／日立エナジー社 (元ABBパワーグリッド社) China

■その他

メイテック／広島市役所

化学・素材 | 石原産業、帝人、バンドー化学、ダイキョーニシカワ*、イージーエス**、豊田合成

医薬・生活・化粧品 | 大塚製薬、キューピー、杏林製薬、小林製薬、資生堂、日本たばこ産業（JT）、日本ハム、はま寿司、山崎製パン、雪印メグミルク、あじかん*、タカキベーカリー*

機械・システム | 岩谷産業、ソニーセミコンダクタマニュファクチュアリング、ダイキン工業、ダイハツ工業、西日本電信電話、日立ハイテク、パナソニックインフォメーションシステムズ、富士通、プリマジェスト、マイクロンメモリジャパン、村田製作所、JFEプラントエンジニアリング、MHIソリューションテクノロジーズ、新川電機*、日本クライメイトシステムズ*、日立ソリューションズ西日本*、マツダ*、VMware

公務員 | 広島市職員、国土交通省中国運輸局、茨城県職員、北九州市職員

その他 | 関水金属、じげん、日本生命保険相互会社、リタリコ、DeNA、ヤマウチ**、山口県産業技術センター**

*広島の企業、**中国・四国地方の企業



広島大学工学部後援会は、広島大学工学部の施設等の整備・有効活用及び教育研究環境を強化することにより、工学部の価値を向上させることを目的として、広島大学工学部後援会デジタルサイネージ事業(以下「デジタルサイネージ」という。)を開始しました。

デジタルサイネージは、本事業の趣旨に賛同いただける事業者（法人、法人以外の団体又は法人等により構成された団体をいう。以下「事業者」という。）に工学部後援会賛助会員に入会していただき、その会費収入により運営します。

デジタルサイネージにより工学部の学生に向けて事業者の情報を発信することで、学生の事業者に対する認知度向上が期待できます。広島県内事業者には、学生の認知度が高まることで、広島県内事業者への就職者数が増えることにより地方の活性化に繋げることができます。

工学部後援会へのご入会をお待ちしております。



工学部後援会賛助会員について

賛助会員様には会議等の参加や
寄付等の依頼、要請はございません。

01

「デジタルサイネージ」とは

約4,000人の学生が在籍する「工学部」「情報科学部」「大学院先進理工系科学研究科」に設置するデジタルサイネージです。

「企業と学生」「企業と大学」を繋げるツールとして活用。

デジタルサイネージにより、多くの学生や教員が集まるキャンパスで企業などの情報配信が可能に！



02

デジタルサイネージ 設置場所

工学部キャンパス



講義棟 4台

- ① 工学部第二類 (電気電子・システム情報系)、情報科学部
- ② 工学部第一類 (輸送系)、第四類 (建設・環境系)
- ③ 工学部第一類 (機械・材料・エネルギー系)
- ④ 工学部第三類 (応用化学・生物工学・化学工学系)



02

デジタルサイネージ 設置場所

工学部キャンパス



研究棟 4台

- ⑤ 工学部第二類 (電気電子・システム情報系)、情報科学部
- ⑥ 工学部第一類 (輸送系)、第四類 (建設・環境系)
- ⑦ 工学部第一類 (機械・材料・エネルギー系)
- ⑧ 工学部第三類 (応用化学・生物工学・化学工学系)



03

デジタルサイネージの特徴

講義棟4台：視認性が高い、インパクトあるサイズ

約4,000人の学生が行き来する講義棟でも目を引く
横型65型の大型モニターを講義棟へ設置。

研究棟4台：訴求効果が高い、注目する場所へ設置

学部の4年生や大学院生が行き来する研究棟のエレベーターホールに32型の小型モニターを設置。エレベーター待ちで立ち止まる場所のため訴求効果が高い。

04

配信プログラム

設置台数

8台（講義棟4台、研究棟4台）

配信内容

動画又は静止画を1枠15秒（15分間隔）で配信します。
（情報発信枠最大60枠）

配信時間

平日 8:30～19:00
※年末年始など大学の休業日及び入試等大学の行事日は除く

配信期間

1年間 ※1年未満の単位を希望される場合は応相談とさせていただきます。

配信回数/ 場所

1日42回/台 以上
「02 デジタルサイネージ設置場所」に記載の全8台で配信します。※次年度以降は、配信プログラムを変更する場合があります。

05

配信の手続きについて

デジタルサイネージは、工学部後援会に入会いただいた会費収入により運営しています。

当会の趣旨にご賛同いただける方で、デジタルサイネージによる情報発信を希望される場合は、工学部後援会賛助会員に入会をお願いいたします。

06

配信までのフロー

①申込受付

- ・工学部後援会賛助会員に入会されていることが条件となります。
- ・仮押さえは行いません。
- ・賛助会員入会后にデジタルサイネージの配信をキャンセルされても会費の返却はございません。

②意匠審査

● 配信開始月の前月15日まで

- ・意匠審査用の素材は、以下のとおりとします。
動画：MP4形式かMOV形式
静止画：JPEG、PNG、BMP
- ・審査には2～3日かかります。
- ・入会申込手続き時に意匠審査用の素材を一緒に提出することは可能です。ただし、年会費の入金が確認できるまでは配信できません。

③ 入稿

● 配信開始月の前月22日まで

- ・入稿データは、指定のファイル形式以外は受け付けません
- ・修正が無い完パケデータで入稿してください
- ・原則、入稿データの返却はしません。お申し出が無い場合は配信終了後に破棄します
- ・推奨サイズの縦横比と異なる場合は、縦横比を変えない状態で足りない部分に（上下、左右）黒帯が入ります

動 画	データ形式	MP4形式、MOV形式
	ビットレート	5M～15M bps CBR
	サイズ	16:9(アスペクト比) 横1920×縦1080ピクセル
	音声	無
静止画	データ形式	JPEG、PNG、BMP
	解像度	72dpi以上
	カラーモード	RGB
	サイズ	16:9(アスペクト比) 横1920×縦1080ピクセル

07

審査基準

【情報発信の内容審査】

- ・ 発信内容の審査は、以下に定める「意匠審査」を実施します。
- ・ その他、本基準にて明確に判断できない場合は、都度工学部後援会が判断するものとします。

【意匠審査】

次に該当し、または該当する恐れのある場合は配信しません。

- ・ 関係諸法規に違反しているもの。
- ・ 国際法規に違反したり信義を損なうもの。
- ・ 各業界が定めている公正競争規約や自主規制などに違反しているもの。
- ・ 発信内容の責任の所在や実態、内容が不明確なもの
- ・ 詐欺的なものや不良商法とみなしたもの
- ・ 事業者が事件を起こしていたり、社会的に糾弾されるなどして、利用者に不利益が及ぶもの
- ・ 虚偽、誇大な表現により誤認を与えるもの
- ・ 犯罪や暴力、売春、買春、麻薬、反社会的勢力などを肯定、示唆、助長、美化し、社会的秩序を乱すもの
- ・ 青少年の健全な育成を妨げるもの
- ・ 過度に射幸心、投機心をあおるものや、享乐的な面を強調しているもの
- ・ 他人の肖像や氏名、談話、著作物、などを無断で使用しているもの
- ・ 誹謗中傷や名誉棄損、プライバシーの侵害、信用毀損、業務妨害などにより、基本的人権を損なうもの
- ・ 人種、民族、国籍、出身地、性別、身体的特徴、病気、職歴、学歴、年齢、思想信条などで不当に差別するものや侮辱的な表現をしているもの、偏見をおこさせるもの、当事者の心情を損なうもの
- ・ 性に関する表現が、露骨でわいせつなもの、品位を損なうもの、不快感や羞恥嫌悪の情をおこさせるもの
- ・ 醜悪、残虐、猥褻的、病気や死などに関する表現が、不快感や恐怖心を起こさせるもの
- ・ 非科学的な根拠により、人心を迷わせるものや、恐怖心や不安感を起こさせるもの
- ・ 特定の政治活動と判断したもの
- ・ 思想信条などにおいて、中立立場を欠くと判断したもの
- ・ 発信内容が係争中のもの
- ・ その他、当会の業務に、支障及び不利益を及ぼすもの
- ・ 公共空間の品位や美観をそこなうもの
- ・ 事業者の直接的な営業活動（販売等）に係るもの
- ・ その他、当会が不適当と判断したもの

08

免責事項

【情報発信内容の掲載について】

当会は、以下に該当すると判断したときは、事前告知の上、当該情報発信内容を削除できるものとし、当該広報媒体の削除によって生じた損額について、当会は一切の責任を負わないものとします。

- ・入会及び履行に際し、不正の行為を行ったとき。
- ・事業者等が、法令、当会の規約等に違反し、又はそのおそれがあるとき
- ・事業者等の社会的又は経済的信用が著しく失墜する事由が発生したとき
- ・その他、当会が当該広報媒体を削除することが必要と判断したとき

【サービスの中断・中止について】

- ・当会は、通信回線、コンピュータ、サーバーなどの障害、火災や天災地変などによる本サービスの中断、遅延、中止、データの消失、データへの不正アクセスにより事業者等に生じた損失、損害などについて、一切の責任を負わないものとします。
- ・当会は、本サービスの稼働状態を良好に保つため、事業者等に対して事前に通知を行うことなく、本サービスの全部あるいは一部の変更または、本サービスの提供の全部あるいは一部を停止することができるものとします。

【情報発信の内容について】

- ・設置しているデジタルサイネージの環境下で色彩など見え方が異なるため意図しない表示になることがあります。